



# Weekly Report



北ロータリークラブの歴史に“あなたの足跡を”

佐世保北ロータリークラブ 2009～2010年度 RI 会長 / ジョン・ケニー ガバナー/ 高城昭紀

会長/宮崎有恒 幹事/西川正美 例会場/佐世保市島瀬町7番7号 西沢本店8Fカトレアホール（毎週月曜日）  
 創立/1984. 4. 16 認証/1984. 5. 14 事務局/佐世保市島瀬町7番7号 西沢本店内 TEL 0956-22-7144 FAX 0956-22-1201  
 E-mail office@sasebonorth.org Web http://www.sasebonorth.org

|             |        |           |              |         |               |
|-------------|--------|-----------|--------------|---------|---------------|
| 【本日】会員数46名  | 出席 27名 | 欠席 7名     | 出席免除会員出席 11名 | ビジター 1名 | 出席率 82.93%    |
| 【前々回】会員数46名 | 出席 28名 | メイクアップ 6名 | 出席規定除外 12名   |         | 修正出席率 100.00% |

## 《ゲスト卓話》

### 「余命半年からの生還」

～感動をエネルギーに奇跡の回復を果たす～

長崎県相浦警察署警務課 警部補 松永 悟 氏



### 首にできたしこり

平成15年6月、江迎警察署の地域課に勤務していたときであった。職場の定期健康診断があり、数日前から気になっていた首の右側にできたしこり

について保健師さんに尋ねてみた。すると、しこりを手で触れたとたん保健師さんの表情が急変し、まるで叫びに近い声で、「すぐに病院に行って検査して！」との言葉が返ってきた。だがとくに痛むわけではないため私はこの異変を実感できず、それから一ヶ月の間、検査を放置してしまった。

8月の初旬になってようやく思い腰を上げた私は、佐世保市内にある長崎労災病院に行き、しこりの組織検査を受けた。数日後の朝、職場に一本の電話がかかってきた。労災病院の医師からであった。

「検査の結果、首のしこりは悪性リンパ腫でした。転移性の頸部リンパ節がんです。近場の部位にできていたがんが、すでにリンパに転移してしまっているのです。すぐに手術してリンパのがんを摘出する必要があります」その言葉を聞いた途端、私の頭に浮かんだのは「死」の一文字であった。頭のとっぺんから血の気が下方に一度の引いていく感触を覚えた。放心状態になった私は「治りますか」と医師に尋ねたが、返ってきたのは「わかりません」という絶望的な言葉であった。

### 悪性リンパ腫

医師の紹介ですぐに佐世保総合病院に入院した私は、翌日、緊急手術を受けた。

リンパがんの摘出手術は無事終了したが、その後の検査で転移の原因となった原発がんがMRIの画像では確認できず、がんの本体がどこにあるのかわからない状態が続いた。結局最初の手術から一年後、ついに原発のがんが扁桃腺から確認された。すでに直径3センチ近くにも及ぶ大きさに成長していたものの、二度目の手術を受け、摘出は無事終了した。しかし、その後の約1ヶ月近くに及ぶ放射線治療で、食べ物の味を感じる味覚腺と、だ液を分泌して舌から出すだ液腺が破壊されてしまった。しばらくの間、だ液が出にくいため、ペットボトルを常時携帯してのどの乾きを防ぎ、何も味がしない食べ物をかみしめるという食生活が続いた。術後約一年で味覚は戻ったが、だ液は依然として出にくい状態が続き、口腔内の乾燥がのど全体まで広がり正常に呼吸できない状態が続いた。

しかし、命と引換えにだ液腺を奪われたのだと受け止めるしかなかった。

さらに、主治医からは「がんが全身に転移している可能性が非常に高い。がんの中では最も質の悪い進行性の速いがんなので間違いなく転移していたらあと半年の命だ」というさらなるショッキングな宣告を受けた。生まれて初めて具体的に命の期限を就き付けられた瞬間であった。

### 感動をエネルギーに

しかし、私はすでに前向きに生きる意志を固めていた。たとえ自分が99%の確率で死ぬとしても、残る1%の可能性にすべてを賭けようと思った。

さらに同じ境遇に置かれながらも実際に助かった人たちの紹介を受けて、東京都内の有名な整体師との出会いがあった。その整体師からは、「医学の治療や検査が中心になるべき病気であるが、気持ちも大事だ。何かを目標として感動をしてほしい。もし、昔、目指していた夢があるのなら、もう一度その夢に挑戦して、大きな感動を自分のものにしてほしい。感動を回復の原動力にして、奇跡の回復を遂げた患者が何人も実在している。

あなたも夢を目指していた時代があったら、もう一度

その夢に挑戦してみてもいいですか」というアドバイスを受けた。

「感動を生きるエネルギーにする」・・・確かにすばらしい言葉であった。しかし、若いころの私の夢はというと、日本王者やオリンピック出場を目指していたボクシングしかない。すでに50歳というボクシングの試合に出場できない年齢に達している以上、こんなにも年を取り過ぎた者をリングで闘わせてくれる大会など存在するわけがない。そのことを整体師に話すと、彼の口から「とんでもない。夢に届かず引退した元プロボクサーや元アマチュア選手たちのための大会がちょうど立ち上がり、来年から始まります。33歳以上の中年選手たちで競う元プロ・アマチュアのボクシング全国大会『ザ・オヤジファイト』という日本選手権大会がそれです」と教えられた。

## チャンピオンベルト

自分も再びボクシングのリングに上がることができると思ったその日から、ボクシング全日本王者の夢に向かって燃え続けていたあの若いころの魂が再び燃え始めた。27年の時空を超えて、あのときの闘魂が自分の中によみがえってきた。

夢よ、もう一度心でそう叫び、オヤジ・ファイトへの挑戦を決意した。そして佐世保市内のボクシングジムに通い始め、1日計2時間に及ぶ筋トレ・サーキット・走り込み・ジムワークを連日続けた。

初戦は千葉代表の元プロボクサーと対戦し2ラウンドで勝利、KOデビューに成功した。

それから2ヵ月後決勝戦まで上り詰めたのだがこの決勝戦で判定負けしてしまった。さらにその年の12月、私に勝利して初代王者になった選手が初防衛戦で敗北するという波乱が起こった。

私を打ち負かした王者がいとも簡単に負けた。相次ぐショックで私まで気力を失いかけていた。だがそんな時、初代王者から突然葉書が届いた。

「私の仇を取って下さい」

私は、あの敗北から一番大切なものをうしないかけることに気が付いた。それは「闘志」。

しかしこの一通の葉書で、私は再び息を吹き返した。そして運命の日の平成20年3月8日東京大会のタイトル戦でライバルを破った新王者と対戦。結果は判定に連れ込んだ。この時、遂に自分の左手が天に舞い上がった。勝った。念願のチャンピオンベルトを奪い取った。リングを降り電話で家族に勝利を伝えとみんな泣いていた。家族も一緒に闘ってくれていたと、その大きな支えを実感した瞬間でもあった。

試合後、宿泊先のホテルに戻り、部屋の中で一晩中、チャンピオンベルトを抱きしめながら泣き続けた。一度はあきらめていた自分の夢ではあるが「昔、描いていた夢」がオヤジ・ファイトの日本一に届いたことで「いまも夢のまま」であったことを実感し、最大の感動を得ることができた。そして、この結果がジムで一緒に練習し汗を流した最愛の教え子たちや、私のことを一生懸命に応援してくれていた学校や家庭に問題を抱える子どもたちの心を動かし、力になることができればと心から願った。

## 大病して得た感動

ボクシングでの勝利を目指してトレーニングを開始して以来、悪魔の細胞は私のがん検査の画像に二度と姿を現すことはなかった。奇跡の回復なのか、それともほかに転移がなかったという幸運なのか、「余命半年」は私の聞き違いだったのかもしれない。いろいろな思いが心の中で葛藤を始めた。

私が出会った整体師は、「回復へは医療が三割、気が七割で道が開ける」という。私はその言葉を信じたい。もし、からだで感動を覚えることが回復への手助けにつながるのならこれを多くの人々に伝えていきたい。そして同じ境遇に苦しむ多くの患者たちにも回復への希望を与えていきたい。

一方、毎年多くの自殺者が後を絶たない。自殺者の殆んどが「挫折」の壁にぶち当たり尊い命を絶っている。自殺者にとって「挫折」は人生の最後を意味しているようだ。しかしそれは大きな思い違いだ。

## 挫折こそすべての始まり

感動してこそ全てが変わって行くのである。私にとってがん発症は人生最大の挫折となしたが、それによって最大の感動を手にすることができた。挫折から夢実現。なんと自分の夢をかなえてくれたのが大きな病気だったとは。何とも皮肉な組み合わせである。しかし、大きな病気という挫折があったからこそ大きな感動という夢の手中にできたことは確かだ。ということは、この病気に出会うまでの私にはまだ何も始まっていなかったのか・・・だとすれば、私の本当の人生はこれからだ。

天から授かったもう一つの命。だがこの命は自分のために使ってはいけない、人のために使っていくことを条件に神から与えられた新しい命だと信じて生きたい。

\*\*\*\*\*

## 《会長挨拶》

## 宮崎有恒 会長

先週は、秋の五連休（シルバーウィーク）で、例会は休みでしたが、会員の皆様は休みはいかがお過ごしでしたか。連休について次のような記事がありましたので紹介します。

1985年12月、世界中の人から「働きすぎ」と言われていた日本人に休日を増やそうという目的で作られたのが、祝日と祝日には含まれた平日は「国民の休日」とする法律です。

ちなみに祝祭日が世界でどのくらいあるかというと、アメリカ 年間9日、韓国 14日、ロシア 12日、フランス 13日、中国 11日、インド 4日。そして日本はどの国よりも多く2009年は16日です。祝日の由来は、大きく三つに分けられ、○祭日（自然をたたえ祖先を敬う神事や仏事）に基づく祝日一元日、春分の日 ○国家にちなむ祝日一建国記念日、文化の日 ○人生に伴う祝日一こどもの日、成人の日だそうです。

\*\*\*\*\*

## 《幹事報告》

## 西川正美 幹事

## 1. 例会変更

## ・雲仙RC

10月3日（土）12：30→18：00～

ガバナー公式訪問により（3地区合同）  
10月24日（土）10：30～普賢岳登山（記念写真）  
集合場所 雲仙観光協会「雲仙らしい例会にしよう」  
（会場の都合により移動例会）

・伊万里西RC

10月1日（木）→9月30日（水）18：00  
伊万里玉屋5階（伊万里RCとの合同観月会）  
10月22日（水） 休会（定款第6条第1節）

・佐世保東南RC

10月7日（水）→10月12日（日）12：30～  
割烹まつもと（海上レストラン）家族会のため

・ハウステンボス佐世保RC

10月6日（火）12：30～  
ホテルヨーロップレムブラントホール→フォレスト  
ヴィア隣接レストラン「トロティネ」  
（レムブラントホール使用不可日 先約有のため）

## 2. 来 信

・財）ロータリー米山記念奨学会

- ①「豆辞典」（全会員）
- ②米山奨学会DVDシリーズ紹介チラシ（委員長用）
- ③クラブ米山記念奨学委員長の手引き（委員長用）
- ④寄付マニュアル（事務局用）
- ⑤2008年度事業報告書（委員長中心に活用）
- ⑥統計・資料（DATE&FACTS）（委員長中心に活用）
- ⑦2008年度 決算報告（クラブ会長・米山委員長宛）

・ロータリーの友事務所

ロータリーの友10月号

・ガバナー事務所

- ①「台湾台風災害及び兵庫県西・北部豪雨災害義援金について」のお願い
- ②社会奉仕委員会アンケート協力をお願いについて
- ③第31回 RYLA開催のご案内  
（ロータリー青少年指導者養成セミナー）  
日 時：11月14日（土）～15日（日）[1泊2日]  
受付開始 11月14日（土）10：30～  
場 所：長崎県立佐世保青少年の天地  
（佐世保市烏帽子町376番地 TEL 0956-23-9616）

・第21回全国ローターアクト研修会 実行委員会

第21回全国RAC研修会報告書送付について

### 《来訪ロータリアン》

・佐世保南RC 岩間俊之 君

### 《委員会報告》

深町 等 S.A.A委員長

来月の例会より、例会場での皆さんの席を4大奉仕委員会別にテーブルを分けて着席してもらいますので、宜しくご協力お願いします。

### 平石晃一 職業奉仕委員長

10月5日の職業人表彰（この道一筋）は、宮原病院に勤務されている、川尻京子看護部長様をお招きして表彰します。9月19日に当地区職業奉仕セミナーが開催され、当クラブより5名出席し、2680地区パストガバナー田中 毅さんの「職業奉仕実践方法の再構築」と題した講演を拝聴してきました。

### 宮地正博 雑誌文献・広報委員

ロータリーの友・10月号、沢山の有益で面白い記事の中で変わらないのが、「ロータリーとは」のページです。ロータリーを好きになり、他の記事がおもしろくなる所です。目を落として下さい。

### 松尾辰二郎 国際奉仕委員長

2008～2009、ガバナーズマンスリー総集編の中で、この年度のポールハリスフェロー者の氏名の中に、「川又純子（佐世保北RC）」と云う文字がありますが、これは正確ではなく、夫、川又正樹を偲んで「メモリアルポールハリスフェロー」と印刷されるべきでした。RIから“間違って申し訳ない”と云う報告も受けました。クラブの記念誌（現況報告書）には間違いなく残し、「川又正樹」の名前を永久に残したいと思います。

### 《ロータリー3分間情報》

・佐世保北RC「クラブ外親睦会」の紹介について

佐世保北ロータリークラブ結成時の合言葉は、「1に親睦、2に親睦、3、4がなくて、5に親睦」。これまでの例会を通して親睦を深めてきたもので、ここに改めてご紹介しますので、新入会員の皆様や、何か始めたいと思いの方は、ふるってご参加いただければと思います。

・北斗会

目的：ゴルフを通じた親睦と健康管理  
代表：北原健次郎会員 幹事：湯口純二会員  
会員：19名  
例会：年6回のコンペ+打ち上げ会

・夜の北斗会

目的：マージャンを通じた親睦と指先を使った認知症予防  
代表：松尾辰二郎会員 幹事：野畑義博会員  
会員：16名+オブザーバー3名  
例会：随時

・映画友の会

目的：映画を通じた親睦と映画評論をしながらの食事会  
代表：松尾辰二郎会員 幹事：西川正美会員  
会員：9名+オブザーバー10名  
例会：月1回

・KKC

目的：カラオケを通じた親睦と他人の歌唱力を評価しながらの飲み会  
代表：中野雄一郎会員 副代表：中山 誠会員  
会員：24名

例会：月1回＋親睦委員会のオファーがあれば臨時に出し物練習

#### ・岡八会（現在休止中）

目的：地元で活躍中の方を講師で招き講話を聴きながらの食事会

代表：棧 護会員 幹事：野畑義博会員

\*\*\*\*\*

#### 《ハイライトよねやま》

##### “よねやま”で深まる日韓の心 第10回韓日親善会議

第10回韓日・日韓親善会議が9月4日～5日にソウルで開催され、当会から板橋敏雄理事長と私、坂下が参加して参りました。米山記念奨学会関連のご報告を致します。

第二日目の5日に約40分間、米山記念奨学事業について3人がスピーチをしました。まず、板橋理事長が事業の現況、そして韓国出身学友の活躍を紹介しました。特に、その前日、元駐日韓国大使の崔相龍(チュ・サンヨン)氏と面談した際のエピソードや、金玄勲(キム・ヒョンフン)氏が運営する福祉施設を見学した際に受けた感銘を熱く語り、改めてカウンセラー制度の意義と重要性を訴えて会場の感動を呼びました。

2人目は、韓国の祥明大学教授であり、ニューソウルRC会員として活躍する米山学友、柳京子(リュウ・キョンジャ)さん(1981-83/北茨城RC)が登壇。途中、お世話になった第2820地区の北茨城RC、土浦RC、筑波RCへの感謝を表すため、わざわざ演壇を降りて深々と頭を下げた姿が印象的でした。帰国前、「ロータリアンになって地域社会と世界平和に貢献したい」と決意した通り、今、ロータリアンとして奉仕を実践。韓国米山学友会の副会長も務める柳さんは、日韓両国のさらなる関係改善、そして世界平和のために「私たちロータリアンが手を携えて進みましょう」と呼びかけました。

3人目は、第7回親善会議でもパネリストとして参加した黄(ファン)セミさん(2001-02/東京南RC)です。奨学生当時のエピソードに触れ、「ロータリー米山記念奨学金が心と心のつながりについて教えてくれ、私の視野を広げてくれた」と、感謝の言葉を述べました。そして、反日感情の強い父親が自分に「おまえの時代はわれわれとは違う。

日本へ行って自分の目で学びなさい」と言って送り出してくれたように、いつか自分の娘へ「固定観念に縛られず日本を見なさい。そしてそこに行って直接学んで、生き方や考え方を感じなさい」と話してあげたいと語り、会場から大きな拍手を受けました。

米山記念奨学事業を通して、日本と韓国の「心と心の交流」が深まっていることを両国のロータリアンが実感した一日でした。

\*\*\*\*\*

#### 《ロータリーの友便り》

##### ロータリー財団国際親善奨学金

ロータリー財団国際親善奨学金の目的は、異なる国や地域の人々の間に理解と友好関係を推進することです。



##### 緒方貞子氏は日本人女性で初めての財団奨学生です。

このプログラムは大学学部生や大学院生のほか、職業関連の研究を希望する有資格の専門職業者を対象に、数種の奨学金を提供しています。

留学中、奨学生は国際親善使節としての役割を果たし、ロータリークラブやその他の団体で、母国に関するスピーチや発表を行います。帰国後、留学中の体験談をロータリークラブの会員やその他の人々に話します。

それぞれの地区で扱っている奨学金の種類や、申請日、試験日などが地区によって異なりますので、詳細は、各地区のガバナー事務所にお問い合わせください。

\*\*\*\*\*

#### 《ニコニコBOX》 吉澤俊介 親睦活動委員

##### 宮崎有恒 会長 西川正美 幹事

2週間ぶりの例会です。皆さん、シルバーウィークはいかがお過ごしでしたか。相浦警察署の松永 悟様、本日は卓話、宜しくお願ひ致します。ボクシングに掛ける“あつい思い”をお聞かせ下さい。職業奉仕セミナーに参加いただいた、平石委員長、吉澤さん、棧さん、永田さん、中島さん、お疲れ様でした。

##### 村上寅雄君

- ①小西さん、昨日の長崎での天然紀のお茶会、お疲れさまでした。
- ②今夜の家庭集会の出席の皆様、終わりに本式の抹茶を呈茶致しますので楽しみにして下さい。逸品も2、3出します。

##### 豊島揆一君 緒方信行君 永田武義君 棧 護君

- ①本日の卓話者の松永 悟様の卓話を楽しみにしております。
- ②9月23日～26日まで、中国厦門に行ってきました。大変意義のある訪問でした。会員の皆さまのご協力に感謝申し上げます。

##### 岡井正明君

久々の例会出席となりました。ごめいわくをおかけしました。

##### 小西宗十君 福田俊郎君 田島勝明君 富田耕司君 宮原明夫君 藤井良介君 中島閏二君 深町 等君 吉澤俊介君 柴田隆司君 松尾辰二郎君 二ノ宮 健君 大鳥居 宏君 (計13名)

松永 悟さま、本日はお忙しいところご来訪いただきありがとうございます。卓話楽しみに拝聴いたします。

本日の合計 24,000円

累計 438,000円

クラブ会報委員会 委員長 / 中島閏二

委員 / 井上雅弘

大鳥居 宏

柴田隆司

岡井正明

(記事担当者 柴田隆司)